

項目		説明
試料・情報の利	研究課題名	移植後ムーコル感染症に関する後方視的研究
用目的 及び	研究目的	本邦におけるムーコル感染症の現状を把握し、今後の最適な治療・マネジメントを明らかにすることで、移植成績の向上に寄与する
利用方法	研究対象者	当院で同種造血幹細胞移植後にムーコル感染症を合併した2人
	研究期間	西暦 2019 年 11 月 13 日 ~ 西暦 2022 年 4 月 30 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	血液・腫瘍内科部長 金森平和
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	血液・腫瘍内科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	大分大学医学部 腫瘍・血液内科 緒方正男